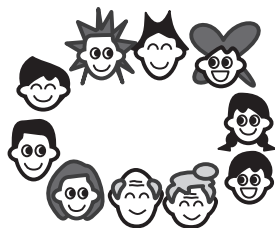


津谷歯科医院 口腔ケア新聞

NPO法人
訪問歯科診療
を広める会
賛助会員

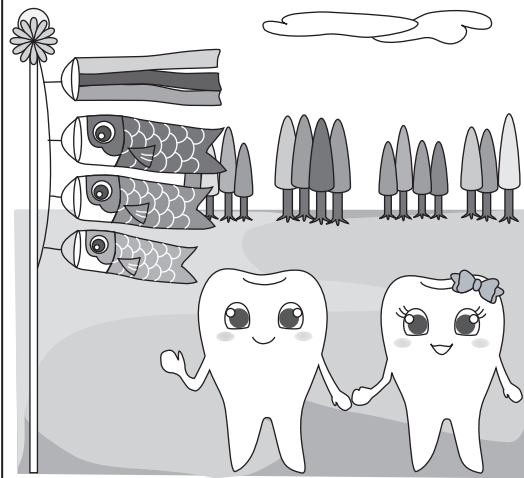


平成29年5月号
発行人 津谷歯科医院
院長 津谷良
住所 岡山市中区海吉1807-14
紙面に関するお問い合わせは下記まで
電話：0120-779-418
配信代行：訪問歯科診療を広める会

皆さん、こんにちは！いかがお過ごしですか？

津谷歯科医院、院長の津谷良です。

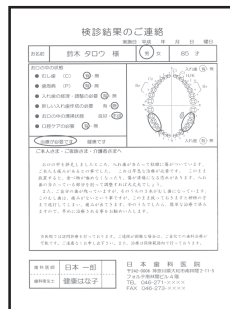
今月は『居宅・施設・病院での無料歯科健診』のご案内です。歯科健診は健康長寿の第一歩となります。生き生きと過ごしていくためには、心と身体を健康な状態に維持することがとても大切です。食べること・話すこと・表情を豊かにすること等、元気で楽しい生活の要となる口腔機能を放っておくと、QOLだけでなく生存率にも影響の出ることがわかっています。痛みや出血といった自覚症状が出てから歯科を受診しても、病状がかなり進行してしまっていることもあります。いつまでも美味しく、楽しく、安全な食生活を送るために、口腔のケアは欠かせない事です。そこで重要なのは、定期的に歯科健診を受けて口腔内の状態をチェックすることです。



満足度の高いQOLを目指すには・・・
かかりつけ歯科医師のいる高齢者は、いない高齢者と比較して男性で4ポイント、女性で11ポイントも生存率が高くなることを、星旦二先生(現首都大学東京)が公衆衛生学会で明らかにしたのは2009年のことです。実はこの研究には続きがあり、2008年から2,745人(平均年齢52.3歳)の歯科受診者を対象に、約7年に渡って継続的に生存率やQOL等を調査したのです。すると興味深いことが明らかになりました。歯科医院を受診した4年後の"QOL"は、4年前の"口腔ケア"が"口腔衛生"を維持させ、4年後の"食生活"を経由して規定されることが示されたのです。もう少し簡単に言い換えると、『定期的な口腔ケアで良好な口腔状態が維持されると、将来的に豊かな食生活が得られ、満足度の高いQOLにつながる』のです。そして、『口腔清掃状態が優れているほど、その後の生存率が高くなる』のです。要介護となって、歯科受診が困難になると口腔状態を良好に保つことが難しくなります。そんな時は、訪問診療に積極的に取り組んでいる当院まで、お気軽にご相談下さい。

お申し込み及び実施手順

- 1 別紙の『歯科健診申込書』に必要事項をご記入の上、当院までFAXを送信して下さい。
- 2 折り返し、当院からお電話をいたします。その際に健診日時を調整します。
※お電話でのお申し込みも可能です。
- 3 居宅又は施設に訪問して歯科健診の実施。どんなことでもお気軽にご相談下さい。
- 4 後日、歯科健診結果票をお渡しいたします。



※悪い所が見つかった時は、早期に治療する事をおすすめします。訪問診療を行っている歯科医院を知らない時は、当院が訪問することも可能です。保険診療となりますので、お気軽にご相談下さい。



実施期間：4月中旬～5月末頃まで
内容：問診及び口腔内診査等
費用：無料
場所：居宅・施設・病院

◆歯の定期健診は、年齢が上がるほど頻繁に受けたほうが健康な生活を維持できます◆

口腔ケア新聞の発行にあたって
ここ数年、外来患者さんやそのご家族から訪問診療のお問い合わせやご依頼を受けるケースがとて増えました。小さなご病気されてしまったことがキッカケで、寝たきりになってしまわれたりして、『いつもお元気でいいですね』って話をしていたのに・・・。そんなことが続いたので、これは本格的に訪問診療に取り組まなければいけないかなって、強く思うようになりました。

そこで取り組みの一環として、要介護者の歯と口に関する情報を地域の介護に携わっている方にお届けしようと考え、口腔ケア新聞を毎月1回発行しています。

津谷歯科医院

診療時間 9:00~12:30/14:00~18:30
(土曜日は16:30まで)
診療科目 歯科 小児歯科
休診日 木曜・日曜・祝祭日
院長 津谷良
岡山市中区海吉1807-14